

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月23日(月)	試合番号	C3	回戦	男子1回戦
種別	中学生	会場	浦和駒場体育館		

Aチーム			Bチーム		
田辺（京都）			鶴城（熊本）		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	13	前半	9	24	
	13	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評		
<p>田辺のスローオフで試合開始。開始早々11番のスクイプレーで先制し田辺が勢いに乗ると思われたが、鶴城も負けじと2番の豪快なロングシュートで反撃。その後は田辺が速攻と11番のロングシュートで3連取し、4分過ぎに鶴城がたまたまタイムアウトを要求。徐々に2番と3番の強力なシュートを軸に点差を縮めて9分には同点に追いついた。田辺はGKの1番が好セーブを見せ始め、OFでも7番を中心に速いテンポのパスワークからカットイン、ポスト、サイドでバランスよく得点していき20分過ぎには5点差をつける。鶴城が1点を取り返し、田辺リードの13-9で前半を終えた。</p> <p>後半開始は田辺8番のカットイン、鶴城4番の速攻で点を取り合うスタート。4分過ぎに田辺13番が退場するも、GKを交代しエンプティゴールでOFを組み立てる。鶴城はここで点差を縮めたいところであったが、田辺の巧みなゲームメイクにリズムを作ることができない。鶴城は焦りから攻守にミスが目立ち始め、10分過ぎには7点差をつけられた。鶴城は3番の個人技からのシュート、田辺も2番のロングシュートなどで膠着状態が続く。15分に鶴城がタイムアウトを要求する。その後、田辺の2番と3番が退場し、鶴城は高い位置からのプレスで意地を見せるも、7点差を追いつくには厳しく26-24で田辺勝利で試合を終えた。鶴城1番のGKが足を負傷していた様子であったが、最後までよくゴールを守った。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>記載者名</td> <td>岡本 健</td> </tr> </table>	記載者名	岡本 健
記載者名	岡本 健	